

社会保険大学校の現状と役割について

1 概 要

- (1) 社会保険大学校は、年金保険、政府管掌健康保険及び船員保険の社会保険業務に従事する職員に対し、職務遂行に必要な専門知識・技能の修得及びその応用能力を高めることを目的として設置された社会保険庁の研修機関である。
- (2) 社会保険大学校では、新規採用者、採用後3年目の若手職員、採用後7年から10年目の中堅職員、新任社会保険事務所課長、新任社会保険事務所長等を対象とした「職務階層別研修」及び年金相談や徴収事務等一定の業務に携わる職員を対象とした「業務別研修」を実施している。(17年度予定者数 約4,300人)
- (3) 昨年11月にとりまとめられた「緊急対応プログラム」に基づき、職員の意識改革と資質の向上を図るため、研修期間の拡大や人材育成・保険料徴収対策といった業務別研修を新たに設置するなど、研修体系及び研修カリキュラムの見直しを行い、平成17年度から実施している。
また、社会保険事務局等における研修について、「地方事務局研修ガイドライン」(指針)を策定するとともに、周辺地域の方を対象に「年金公開講座」を開催するなど、国民の年金制度への理解促進のための取組も実施している。
- (4) 今後、外部有識者の参画を得て研修の在り方等に関する検討の場を設置することとしており、引き続き、職員研修の見直し、充実を図ることとしている。

2 平成17年度社会保険大学校研修の概要

○職務階層別研修

※講師区分：内部…社会保険大学校及び本省庁職員を指す。
外部…大学教授、民間研修機関（企業等）の講師等を指す。

研修区分・対象者	研修目的	研修カリキュラム	講師区分
<p>(1) 新規採用者研修</p> <p>【新規採用者 10日間、4回/年】</p> <p>(17年度予定者数 480人)</p>	<p>社会保険制度及び実務に関する基礎的知識を習得させるとともに、自分が関わる仕事の意義を認識させ、職務への誇りと意欲を喚起し、高い職業意識を涵養すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会保険各制度の基本と実務（国年、厚年、健保、船保） ○ オンラインシステムと個人データ保護 ○ オンライン端末装置の概要 ○ 社会保険職員としての倫理・行動規範 ○ 社会人としてのマナー・接遇 ○ 職場におけるコミュニケーション ○ メンタルヘルス ○ 試験 	<p>内部 内部 外部 内部 外部 外部 外部</p>
<p>(2) 一般職員研修</p> <p>【採用後3年目の職員 17日間、10回/年】</p> <p>(17年度予定者数 750人)</p>	<p>社会保険職員として必須の業務知識を法令に則して習得させること等により、自立した業務遂行能力の向上を図ること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会保険各法（健康保険法、厚生年金保険法、国民年金法、船員保険法） ○ 収納・徴収関係法（財政法、会計法、国税徴収法、民法） ○ 社会保険関連制度（国民健康保険、老人保健、介護保険） ○ 労働保険制度（労働者災害補償法、雇用保険法） ○ 労働基準法 ○ 個人情報保護法 ○ 公務員倫理・コンプライアンス ○ 接遇スキルアップ ○ 事例演習（社会保険各法毎） ○ 試験 	<p>内部</p> <p>内部 (民法は外部) 内部</p> <p>内部 内部 内部 外部 外部 内部</p>

研修区分・対象者	研修目的	研修カリキュラム	講師区分
<p>(3) 中堅職員専門実務研修</p> <p>① 適用実務コース</p> <p>【業務経験7年以上の3級職 健保・厚年の適用事務を担当する職員 8日間、2回/年】</p> <p>(17年度予定者数 140人)</p> <hr/> <p>② 医療給付実務コース</p> <p>【業務経験7年以上の3級職 医療給付事務を担当する職員 8日間、2回/年】</p> <p>(17年度予定者数 140人)</p> <hr/> <p>③ 徴収実務コース</p> <p>【業務経験7年以上の3級職 健保・厚年の徴収事務を担当する職員 8日間、2回/年】</p> <p>(17年度予定者数 140人)</p>	<p>より質の高いサービスを提供するため、各業務分野毎に、実践的業務知識・技能を習得させ、専門的実務能力の向上を図ること</p>	<p>○ 医療保険、年金保険の現状と課題</p> <p>○ 健康保険・厚生年金保険の適用に係る実務</p> <p>○ 会社関係法</p> <p>○ 会計諸帳簿の見方</p> <p>○ 適用事業調査の留意点</p> <p>○ 労働保険制度</p> <p>○ 労働基準法</p> <p>○ 演習・討議</p> <hr/> <p>○ 医療保険の現状と課題</p> <p>○ 現金給付事務の留意点</p> <p>○ 診療報酬制度</p> <p>○ 療養費の支給基準</p> <p>○ 高額療養費支給の実務</p> <p>○ 業務上外の認定基準及び通勤災害</p> <p>○ 第三者行為と過失割合</p> <p>○ 保険医療機関等の指導監査</p> <p>○ 生活習慣病対策（保健事業）</p> <p>○ 診療報酬支払基金の役割</p> <p>○ 演習・討議</p> <hr/> <p>○ 国税徴収法</p> <p>○ 国税通則法</p> <p>○ 手形・小切手法</p> <p>○ 債権差押えの実務</p> <p>○ 執行停止の留意点</p> <p>○ 実戦的滞納処分の実務</p> <p>○ 演習・討議</p>	<p>内部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <hr/> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <hr/> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>内部</p> <p>内部</p>

研修区分・対象者	研修目的	研修カリキュラム	講師区分
<p>④ 年金給付実務コース</p> <p>【業務経験7年以上の3級職 年金給付事務を担当する職員 8日間、2回/年】</p> <p>(17年度予定者数 140人)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 年金の現状と課題 ○ オンライン裁定の実務 ○ 諸変更手続き及び年金調整の実務 ○ 障害給付審査の実務 ○ 求償実務等の実務/外国人脱退一時金 ○ 返納金債権の実務 ○ 遺族審査の実務 ○ 年金と税制 ○ 企業年金制度 ○ 共済組合制度 ○ 演習・討議 	<p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>外部</p>
<p>⑤ 国民年金適用・収納実務コース</p> <p>【業務経験7年以上の3級職 国年の適用・収納事務を担当する職員 8日間、2回/年】</p> <p>(17年度予定者数 140人)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 国民年金の現状と課題 ○ 保険料収納対策及び行動計画（アクションプログラム） ○ 債権差押えとその実戦 ○ 国税徴収法・国税通則法 ○ 民法（物権・債権） ○ 年金制度改正（国民年金） ○ 生活保護制度 ○ 雇用保険制度 ○ 国民健康保険に係る収納対策 ○ 演習・討議 	<p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p> <p>内部</p>
<p>○ 共通コース</p> <p>【業務経験7年以上の3級職 3日間】</p> <p>※ 上記①～⑤の全てのコース に共通して一体的に実施</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会保険の現状と課題（社会保険庁改革） ○ 個人情報保護法 ○ 行政手続法 ○ 行政不服審査法 ○ 公務員倫理・コンプライアンス ○ クレーム対応 ○ 中堅職員の役割 ○ 研修生討議 	<p>内部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <p>内部</p> <p>外部</p> <p>外部</p> <p>外部</p>

研修区分・対象者	研修目的	研修カリキュラム	講師区分
<p>(4) 中間監督者研修</p> <p>【新任の事務所課長・事務局係長 5日間、5回／年】</p> <p>(17年度予定者数 300人)</p>	<p>中間監督者としてのマネジメント能力や必要な知識・技能を習得させ、組織の活性化を図ること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会保険の現状と課題（社会保険庁改革） ○ 国民サービスの向上 ○ 個人情報保護法 ○ 公務員倫理・コンプライアンス ○ 労働保険・労働基準法 ○ 中間監督者としての役割 ○ 接遇マネジメント・クレーム対応 ○ 職場におけるメンタルヘルスケア ○ グループ討議 	<p>内部 内部 内部 外部 外部 外部 外部 外部</p>
<p>(5) 管理者研修</p> <p>【新任の事務所所長 4日間、3回／年】</p> <p>(17年度予定者数 90人)</p>	<p>管理者としてのリーダーシップ、マネジメント能力を強化すること等により、組織全体としての業務遂行能力の向上を図ること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長官講話 ○ リーダーシップとマネジメント ○ 人材育成（OJTを中心に） ○ 接遇指導・クレーム対応 ○ 公務員倫理・行動規範 ○ 国民年金保険料の収納対策 ○ グループ討議 	<p>内部 外部 外部 外部 内部 内部</p>